

道徳科学習指導案（４年１組）

令和7年12月3日（水）13：30～14：15（4年1組教室）

【授業参観の視点】

人権教育の視点に関わる能力・態度を育てるために、児童の活躍の可視化の手立て（指導上の留意点◎）は、有効だったか。

1 主題名 気持ちよくSNSを使用するために大切なこと 教材名「グループはずし」

2 学びの連続性

（１）学習指導要領上の位置

【主】C 規則の尊重

（２）連携型小中一貫校での指導の重点

自分とは異なる考えから学んだり、対立する見方・考え方を伝え合ったりして、考えを深めることができる。

○教材を通して、道徳的価値について自分の考えをもつことができる。

○中心発問についてペアで意見交流することを通して、多面的・多角的に考えることができる。

（３）これまで、ここでは、このあとは

ア これまでの学び

インターネットで覚えてほしい7つのルール「おぜのかみさま（おー送らない、写真・ぜー絶対会わない・のー載せない、個人情報・かー書き込まない、悪口・みー見ない、有害サイト・さー探さない、出会い・まー守る、ルール）」の合い言葉を考えながら、SNSを利用するときの注意点などを学んできた。その中で児童は、SNSでの個人情報の公開・SNSから人と知り合うことの怖さなどを、主に感じ取っていた。

イ ここでの学び

教材「グループはずし」は、友達同士でSNSのコミュニケーションツールを使う中で、些細な思い違いから一人の友達をグループから外そうと提案され、その行動の是非を葛藤する話である。SNSというオンライン上のやりとりと、学校等での実際のやりとりを比較することにより、友達とのコミュニケーションツールとしてのSNSを使うときに大切なことを考える。

ウ この後の学び

将来SNSのコミュニケーションツールを使うことを想定し、使い方を考える機会を設定し、オンライン上でも誰もが気持ちよく、上手なコミュニケーションを取ろうとする思いを高める。合わせて、本時の学習を保護者にも伝え、SNSのコミュニケーションツールの使い方について家族で考えられるようにする。

（４）本主題に関わる児童の実態

(削除)

3 評価の視点

- ・オンライン上と日常生活での仲間はずしの違いや、SNSのコミュニケーションツールを使うときに大切なことについて話し合う中で多面的・多角的に考えることができたか。(発言)
- ・SNSのコミュニケーションツールを使うときに大切なことについて、将来自分が使うことを想定しながら考えているか。(発言・ワークシート)

4 人権教育とのかかわり

SNSのコミュニケーションツールはグループ内ではある程度の機密性が確保されているため、個人への誹謗中傷やプライバシーの侵害により、自殺者も出てしまう社会問題になっている。

小中学生のSNSの利用率も増加しており、文科省が行った「児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査」では、SNSを通じたトラブルの増加傾向が顕著であることが報告されている。そのため、本学級の児童のようにまだ使用を本格的に行っていないこの時期にSNSのコミュニケーションツールの使用する大切さを考えることが重要である。

そこで、本授業では、オンライン上と対面でのやりとりを比較したり、将来の自分たちの生活を想定し、SNSのコミュニケーションツールにおける行動を考えたりする機会を設ける。

5 本時の学習

(1) ねらい

オンライン上と対面でのやりとりの違いを考え、SNSのコミュニケーションツールを使うときに大切なことを話し合うことを通して、SNSの特徴を理解し、友達の思いや立場を考え、決まりやマナーを守って利用しようという思いをもつ。

(2) 人権教育の視点

判断力：SNSのコミュニケーションツールを使ったオンライン上でやりとりをする際に、友達の思いや立場を考え、きまりを守って利用しようとする等の発言や行動ができる。

(3) 中心のつなぎ教材

教材名	SNSのコミュニケーションツールの画像2枚
目的	実際の画面を見ることで興味をもたせ、SNSの問題を把握でき、自分の考えをもてるようにするため。
つなぎ方	導入の場面で実際の画面を見ることで興味をもたせ、その後2枚がどのように変わっているのか確かめることで登場人物の気持ちを考える上での助けとなるようにしたい。また、発問で「SNSを皆で気持ちよく使うために大切なことは何でしょうか」を考える際にも、この画面をよく見て原因や対策などを考える手立てにしたい。

(4) 展開

学習活動と予想される児童の姿 ○基本発問 ◎中心発問 □補助発問	時間	指導上の留意点 ◎児童の活躍の可視化
<p>1 SNSのコミュニケーションツールを使うときに大切なことについて考える見通しをもつ。</p> <p>○今まで、このような(教科書の画面図)SNSのコミュニケーションツールを見たことはありますか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・使ったことがあります。 ・お母さんが使っています。 ・自分もいつか使ってみたい。 <p>めあて SNSで友人とコミュニケーションを取るときに大切なことを考えよう。</p>	5	<ul style="list-style-type: none"> ◎【自己存在感】自分の考えが生かされたことを自覚し積極的に授業に取り組めるように、意見を板書したらネームプレートを貼る。 ◎【共感的人間関係】お互いの考えを理解できるように、友達と視線を合わせて話し合えるコの字型に机を配置する。 ○SNSのコミュニケーションツールを使うときに大切なことについての問題意識を高められるように、事前のアンケートから経験が少ないことを確認した上で、SNSのコミュニケーションツールの画面を提示し、使用することに対する思いを問いかける。

<p>2 「グループはずし」の範読を聞き、SNSのコミュニケーションツールを使うときに大切なことに関わる登場人物の思いについて話し合う。</p> <p>□ やすこさんが、「でも、これ、いじめじゃないかな。」と言ったのはなぜですか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ SNSで悪口を言われているから。 ・ SNSでグループを外されているから。 <p>□ みきさんは、なぜ仲間はずれになったのですか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 返事が遅かったことで周りを嫌な気持ちにさせてしまったから。 <p>□ みきさんの返事が遅かったのはなぜですか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 忙しかったのかもしれない。 ・ 用事があったかも。だけど、分からない。 <p>□ なぜ分からないのでしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 実際の会話と違って相手が見えない。 ・ 相手が何をしているか見えないから。 <p>◎ SNSと日常生活との違いは、どんなことでしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ SNSは相手の姿や気持ちが見えないけれど、日常生活では見える。 ・ 見えないから、言葉だけでは気持ちが上手く伝わらないことがある。 	25	<ul style="list-style-type: none"> ○ SNSのコミュニケーションツールの問題点を考えるきっかけをもてるように、SNSの挿絵を提示し、2枚の違いを問いかける。 ○ 教材の状況やSNSのコミュニケーションツールの問題点を理解できるように、補助発問に関しては児童からの指名でどんどん発表していくよう促す。 ○ 教材のSNSのコミュニケーションツールの問題点の原因を見いだせるように、やすこさんがいじめだと考えた理由を問いかける。 ○ SNSのコミュニケーションツールを使う人の多様な気持ちを想像できるように、仲間はずれが起こった理由を問いかける。 ○ 相手の様子が確認できないというSNSの特徴を理解できるように、みきさんの返事が遅い理由を問いかける。 ○ SNSと日常の違いを考えるきっかけをもてるように、相手の様子が確認できない理由を問いかける。 ○ SNSのコミュニケーションツールの問題点を実感できるように、SNSと日常生活を比較する機会を設ける。 ○ 【共感的人間関係】 SNSのコミュニケーションツールの問題点について多様な視点から考えられるように、ペアで自分の意見を伝え合って話し合う機会を設ける。
<p>3 本時のめあてについてもう一度考え、振り返りをする。</p> <p>○ SNSを皆で気持ちよく使うために大切なことは何でしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 誤解されずに気持ちが伝わるように、言葉を選んで書き込む。 ・ トラブルになってしまわないように、相手の様子が分からなくても、相手が何をしているか考えて対応する。 ・ 相手が忙しいかも知れないから、ゆっくり待つことも大事だと思う。 	15	<ul style="list-style-type: none"> ○ 【自己決定】 SNSのコミュニケーションツールを使うときに大切なことに対する自分の考えを明確にできるように、ワークシートに考えと理由を記入するよう促す。 ◎ 【共感的人間関係】 友達の考えのよさを自分の考えに生かせるように、オクリンクでワークシートを写真に撮り、全員で共有する機会を設ける。 ○ 多様な考えのよさを実感できるように、挙手児童のみならず、机間巡視でよい考えを書いている児童を意図的に指名する。

振り返り ・自分が使うようになった時にも、嫌な気持ちにさせないように、いない人の噂話しは書き込まないようにしたい。

【板書計画】

<p>児童の意見を板書</p>	<p>ふりかえり SNSを皆で気持ちよく使うために必要なことは何でしょうか。また、その理由も考えましょう。</p>	<p style="text-align: center;">SNS</p> <p>児童の意見を板書</p> <hr/> <p style="text-align: center;">日常</p> <p>児童の意見を板書</p>		<p>めあて SNSで友人とコミュニケーションを取るときに大切なことを考えよう。</p> <p>グループはずし</p>
-----------------	---	--	--	---